

平成30年第2回大田原市教育委員会定例会 会議録

開催日時	平成30年2月15日(木) 午後1時30分				
開催場所	湯津上庁舎 102会議室				
会議出席状況	教育長	植竹福二	出席		
	委員	深澤道昭	出席	川上聖子	出席
		車田宏之	出席	小林朋子	欠席
		森泉	出席		
	事務局職員	教育部長	益子正幸	生涯学習課長兼中央公民館長	渡邊小百合
		教育総務課長	大森忠夫	文化振興課長	長谷川操
		学校教育課長	佐野英男	スポーツ振興課長	相馬天子
書記	教育総務課	遠藤久子・川崎優志			
付議事項	○ 報告 件 [報告第 号～第 号] ○ 協議 1 件 [協議第 6 号～第 号] ○ 議案 4 件 [議案第 4 号～第 7 号]				

1 開 会 午後1時30分

2 前回会議録の承認

3 議 事

日程第1 協議第 6号 大田原市史編さん懇談会運営要綱の制定について

日程第2 議案第 4号 大田原市自治公民館建設費等補助金交付要綱の一部を改正する教育委員会要綱の制定について

日程第3 議案第 5号 大田原市特別職の職員等で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

日程第4 議案第 6号 平成29年度教育委員会関係補正予算について

日程第5 議案第 7号 平成30年度教育委員会関係予算について

4 そ の 他

5 閉 会 午後3時30分

6 傍 聴 人 0名

7 会議の要旨 次のとおり

平成30年第2回大田原市教育委員会定例会発言要旨

開会：午後1時30分

○教育長（植竹福二君） ただいまから平成30年第2回大田原市教育委員会定例会の会議を開きます。

○教育長（植竹福二君） 前回会議録は、書記をもって調製させましたので、順次回覧いたします。内容をご確認いただきたいと思います。

（会議録順次回覧）

○教育長（植竹福二君） 会議録の内容についてご確認いただきましたが、前回会議録につきましてご承認いただけますか。

（異議なしの声あり）

○教育長（植竹福二君） 異議はないようでありますので、前回の会議録は承認されました。
委員会閉会后、ただいまの会議録に署名をお願いいたします。

○教育長（植竹福二君） 本日付議されました案件は、協議1件、議案4件の合計5件であります。

それでは日程に従い会議に入ります。

日程第1 協議第6号 大田原市史編さん懇談会運営要綱の制定についてを議題といたします。

詳細について、文化振興課長から説明をお願いします。

○文化振興課長（長谷川操君） （説明を行う）

○教育長（植竹福二君） 説明が終わりましたので、質疑を行います。

○委員（川上聖子君） 市史編さんを行うのは合併してから初めてでしょうか。それとも何年かに一度などと決まっているのでしょうか。

○文化振興課長（長谷川操君） 市史編さんにつきましては、旧市町村ではそれぞれに行っておりましたが、合併してからは初めてとなります。編さんの具体的なあり方につきましては、この懇談会でご審議いただき基本方針案を固めてまいります。作業期間は10年ほどを見込んでおります。その期間の中で様々な分野や時代順に進める方向であります。

○教育長（植竹福二君） ほかに質疑はないようでありますので、質疑を終わります。

お諮りいたします。

協議第6号 大田原市史編さん懇談会運営要綱の制定についてにつきましては、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。

- 教育長（植竹福二君） ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり承認
されました。
次に、日程第2 議案第4号 大田原市自治公民館建設
費等補助金交付要綱の一部を改正する教育委員会要綱の制
定についてを議題といたします。
詳細について、生涯学習課長から説明をお願いします。
- 生涯学習課長（渡邊小百合君） （説明を行う）
- 教育長（植竹福二君） 説明が終わりましたので、質疑を行います。

（質疑を行う）
- 教育長（植竹福二君） 質疑はないようでありますので、質疑を終わります。
お諮りいたします。
議案第4号 大田原市自治公民館建設費等補助金交付要
綱の一部を改正する教育委員会要綱の制定についてにつ
きましては、原案のとおり可決することにご異議ござい
ませんか。

（異議なしの声あり）
- 教育長（植竹福二君） ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決
されました。
次に、日程第3 議案第5号 大田原市特別職の職員等
で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を
改正する条例の制定についてを議題といたします。

詳細について、文化振興課長から説明をお願いします。
- 文化振興課長（長谷川操君） （説明を行う）
- 教育長（植竹福二君） 説明が終わりましたので、質疑を行います。

（質疑を行う）
- 教育長（植竹福二君） 質疑はないようでありますので、質疑を終わります。
お諮りいたします。
議案第5号 大田原市特別職の職員等で非常勤のものの
報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制
定についてにつきましては、原案のとおり承認すること
にご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）
- 教育長（植竹福二君） ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり承認
されました。
次に、日程第4 議案第6号 平成29年度教育委員会
関係補正予算についてを議題といたします。

- 教育長（植竹福二君） 詳細について、各課長から説明をお願いします。
- 生涯学習課長（渡邊小百合君） （説明を行う）
- 文化振興課長（長谷川操君） （説明を行う）
- 教育長（植竹福二君） 説明が終わりましたので、質疑を行います。
（質疑を行う）
- 教育長（植竹福二君） 質疑はないようでありますので、質疑を終わります。
お諮りいたします。
議案第6号 平成29年度教育委員会関係補正予算についてにつきましては、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。
- （異議なしの声あり）
- 教育長（植竹福二君） ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決されました。
次に、日程第5 議案第7号 平成30年度教育委員会関係予算についてを議題といたします。
詳細について、各課長から説明をお願いします。
- 教育総務課長（大森忠夫君） （説明を行う）
- 学校教育課長（佐野英男君） （説明を行う）
- 生涯学習課長（渡邊小百合君） （説明を行う）
- 文化振興課長（長谷川操君） （説明を行う）
- スポーツ振興課長（相馬天子君） （説明を行う）
- 教育長（植竹福二君） 説明が終わりましたので、質疑を行います。
- 委員（深澤道昭君） 教育総務課歳入予算の奨学金貸付返還金収入についてですが、78,144千円の歳入見込みというのは当年度分でよろしいのでしょうか。
- 教育総務課長（大森忠夫君） 平成30年度中に返還していただく方の合計の金額となります。
- 委員（深澤道昭君） ではその中の過年度分の300万円については、すでに未納となっている額からおおよそを見積もった見込み額なのでしょうか。
- 教育総務課長（大森忠夫君） はい。平成29年度までに返済が滞っている方が対象者となっております。
- 委員（深澤道昭君） 未収納額はどのくらいでしょうか。

○教育総務課長（大森忠夫君）

おおよそ600万円となっております。

○委員（深澤道昭君）

その中から収入が見込めると予想した300万円については、何か明確な根拠があるのでしょうか。

○教育総務課長（大森忠夫君）

あくまで目標額となっておりますので、根拠というものはありません。例年300万円を目標としております。短期未納者は納入していただける一方で、長期滞納者はなかなか返済が難しい現状です。しかし例年目標額に近い数字を納入していただいております。

○委員（川上聖子君）

大幅に削減された予算の編成、大変にお疲れ様でした。事務費を10%削減を目標とされていますが、どのような方策で減らされたのでしょうか。

○教育総務課長（大森忠夫君）

市全体で取り組んでいるところですが、内容という事ではなく10%削減を前提として学校にも協力してもらい予算を組んでおります。

○委員（川上聖子君）

その中でペーパーレスも進めているのでしょうか。

○教育総務課長（大森忠夫君）

ペーパーレス化も市全体で取り組んでおりまして、コピー用紙の削減は必須事項となっております。

○委員（川上聖子君）

放課後子ども教室推進事業というのは、子どもの放課後の学習支援のようなものなのでしょうか。

○生涯学習課長（渡邊小百合君）

ここで行われているのは子どもを預かる学童保育に近い事業であります。

○委員（川上聖子君）

一般の学童保育と同じ時間で行われているのでしょうか。

○生涯学習課長（渡邊小百合君）

同じ時間で行っております。事業内容に伴い、これからは利用料金を学童保育と同じ7,000円という金額に引き上げさせていただきます。

○委員（車田宏之君）

スポーツ振興課欄に記載のある八溝山周辺地域定住自立圏連携事業というものについてですが、以前少子化に関する講演会を聞いた覚えがあります。この事業は、スポーツと関連している事業として何を行っているのでしょうか。また、国体に向けての相撲以外の競技にも強化費を支給しているのでしょうか。

○スポーツ振興課長（相馬天子君）

八溝山周辺地域定住自立圏連携事業の中のスポーツに係る事業のみ、スポーツ振興課が政策推進課より受け持っております。行事としては、野球教室・ソフトボール教室・剣道教室・バスケットボール教室などを事務局として開催しております。3県の地域圏の小中学生を集めて教室を開催しております。

相撲に関しては若草中学校が強化指定校となっており、その中で国体に出場することが出来る年代の児童生徒を支援しております。その他のスポーツであるソフトボールやバドミントンは各団体に補助金として直接お渡ししており、各協会に機運を高める目的で、練習会や大会の補助として交付しております。

○委員（深澤道昭君）

タブレットは6年経過しているとのことでしたが、それは運用上支障は無いのでしょうか。

○学校教育課長（佐野英男君）

支障は多少あります。プログラミング教育における推奨ソフトはインストールしても重くて動かない状況です。代替となるフリーソフトはセキュリティ面を考えるとインストールすることは厳しいです。

○委員（深澤道昭君）

タブレット更新ではどのくらいの予算がかかるのでしょうか。

○学校教育課長（佐野英男君）

億単位のお金がかかります。

○教育長（植竹福二君）

市長は学校に1年2年我慢して使ってもらい、一度に一斉更新する考えを持っています。

○学校教育課長（佐野英男君）

近隣市町と比べるとプログラミング教育の環境自体は進んでおります。その反面、公務用パソコンやタブレットの導入が進むほどセキュリティが問題となります。市単独でサイバー攻撃を防ぐには7,000万円の費用が必要となるため、県でセキュリティ網を作ってほしいという要望を出しております。大田原市はICT教育の先進地ですが県内他市ではそこまで進んではいないので、県への要望は集まりにくい現状であります。

○委員（森 泉君）

スポーツ振興課の歳出予算についてですが、県北体育館の需要費や役務費が膨らんでいるのはどういった理由なのでしょうか。

○スポーツ振興課長（相馬天子君）

施設の利用人数が多いので、費用も大きくなっております。これからは費目の使い道についてコメントを入れることを検討いたします。

○教育長（植竹福二君）

以上をもちまして、本日予定されました案件はすべて議了いたしました。
なお、その他で何かございますか。

○教育長（植竹福二君）

事務局で何かありますか。

○教育長（植竹福二君）

ほかにないようでありますので、以上をもちまして平成30年第2回大田原市教育委員会定例会の会議を閉会いたします。
ご苦労様でした。

閉会：午後3時30分

この会議録は、平成30年2月28日に調製されたものであるが、その内容に相違ないことを認め、ここに署名する。

平成30年3月10日

委 員

委 員

委 員

委 員

委 員

調製者